

DURO-FZ 高性能温熱間金型用鋼

FM ALLOY 精密型用鋼 DUROシリーズ



特長

- 特殊溶解を採用し、マトリックスハイスとして最高の靱性
- 耐熱性、耐摩耗性ともに温熱間金型用材料最高クラス
- 他社材と混載可能な熱処理、表面処理条件

近年、自動車の性能と燃費向上にともない、自動車部品は、形状が複雑化すると共に軽量化が求められ、難加工材の採用が増えています。

また、部品加工に欠かせない金型や金型材料への要求も、ますます高度になっています。

今般、不二越は、独自技術を駆使し、靱性と耐熱性をあわせ持った温熱間金型用鋼として、DURO-FZを開発し、市場投入しました。

DURO-FZは、特殊溶解の採用などから、一般的な金型材料に比べて靱性と耐熱性に優れており、過酷な環境下での使用においても、割れやヒートチェックが発生しにくいのが最大の特長です。

今後も、多様なニーズに対応できる高機能な材料を開発し、ものづくりの世界の発展に貢献していきます。

用途

- 温熱間鍛造パンチ・ダイ全般
- 温熱間押しパンチ

DURO-FZ 材料特性



耐ヒートチェック性



DURO-FZ



SKD61

適用事例



熱間鍛造ダイ

ワーク : ベアリング(SUJ2)
表面処理 : 窒化

材質	硬さ	ショット数
DURO-FZ	57HRC	4,000
SKD7改	54HRC	2,000